

## 不適合情報

2018年2月7日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。  
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。  
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	2号機	放射性廃棄物処理設備廃スラッジ系液位記録計の打点機構部に動作不良を確認した。当該計器を点検・修理。	
2	3号機	タービン建屋常用電気品区域の給気温度が高いことを示す警報回路に動作不良を確認した。当該回路を点検・修理。	
3	5号機	海水熱交換器建屋非常用排風機(B)の軸受より微量の油漏れを確認した。拭き取り実施済み。当該部を点検・修理。	
4	5号機	タービン補機冷却水系熱交換器(C)の点検時、渦流探傷検査において伝熱管21本に管理値を超える減肉を確認した。当該伝熱管を修理。	
5	6号機	非常用ディーゼル発電機(C)の発電機カップリング側軸受け油面計より微量の油漏れを確認した。拭き取り実施済み。当該油面計を点検・修理。	
6	その他	No. 9モニタリングポスト局舎近傍のハンドホールに損傷を確認した。当該ハンドホールを点検・修理。	